

お祝いの席に華々しさを添える「くすだま」は漢字で「薬玉」と書きます。もともとは薬草や香料を入れた袋を造花で飾って五色の糸を垂らした飾り物に由来する中国伝来の風習で、魔除けとして端午の節句などに使われたそうです。景気良く薬玉を割ったつもりで邪気払いして、ここからさらに上り調子でいきましょう。

今さら聞けない 経済用語

【今月の教えてキーワード：ネガワット】

「ネガティブ」と電気の単位である「ワット」を組み合わせた造語。企業や家庭など電力需要者が節電で捻出した電力を指し、発電による供給増と同じ効果がある。1990年代にアメリカで提唱された。節電の目的を善意からビジネスへと転換することができ、需要者が節電に積極的に取り組むことが期待される。2017年4月には経済産業省の主導で「ネガワット取引」の取引市場も創設されるなど今後、運用が進むと予想される。

知っとこ! 「税務のマメ知識」

【市販薬の購入で所得控除が受けられます】

2017年1月より始まったセルフメディケーション税制は、国民の自発的な健康管理や疾病予防の取り組みを促進することを目的としています。その結果、国の財政を圧迫している医療費の適正化にもつなげたい考えです。この制度利用にあたっては、健康の維持増進および疾病の予防として、健康診断や予防接種、がん検診を受けていることなどの条件があります。セルフメディケーション税制は、本人または生計を同じくする家族が購入したスイッチOTC医薬品の額が1年間で12000円を超えると、その超えた額（上限額88000円）をその年分の総所得金額等から控除することができます。



一方、従来からある医療費控除は、本人または生計を同じくする家族が対象で、自己負担した医療費等が1年間で10万円を超えると、その超えた額を控除することができます。ただし、セルフメディケーション税制と従来からある医療費控除制度の併用はできないため選択が必要になります。なお、スイッチOTC医薬品とは、要指導医薬品および一般用医薬品のうち、医療用から転用された医薬品のことをいい、処方箋なしで買える市販薬です。

2017年分の確定申告からは、自己負担した医療費等が10万円を超えていないかだけでなく、スイッチOTC医薬品の購入額が12000円を超えていないかについても確認してみましょう。

今を生きる 先人の言葉

こけたら立つ
立ちなはれ

「経営の神様」の異名をとる松下幸之助の言葉。雨が降ったら傘をさす。こけたら立つ。何も難しいことではなく「当たり前のことを当たり前続ける」だけでいい。

トレンドを斬る!

「明治ザ・チョコレート」がヒットしています。手軽に買えるものの価格は少し高め、クラフト調のパッケージがおしゃれで

高級感があると話題です。見た目以上のこだわりはそのおいしさ。各産地のカカオ豆の違いが味わえる上、6種類の風味は香りや酸味、ミルク感などでグラフ化されています。またブロック型やギザギザ型など、4種類の形状で異なる口どけも人気の要因でしょう。チョコレートを「お菓子」から「大人の嗜好（しこう）品」へと転換を図った一品です。



365日が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」

今月の商売のヒント：【商売は練って待つ】

公園や駅前広場などで、ギター片手に歌っている若者を見かけることがあります。路上で自作の歌を弾き語りする人たちをストリートミュージシャンと呼ぶそうです。彼らは、うまい・下手を越えたところで聴衆を魅了しているように感じるの若い情熱のせいでしょうか。夢を追いかけている人の姿はまぶしいものですね。

これは、あるストリートミュージシャンの興味深い話です。彼が路上で歌い始めたばかりの頃は、足を止めてくれる人の気配さえなかったそうです。無名の素人だから当然のこと。彼はそう思っていたようですが、路上ライブを続けるうちにあることに気付いたのです。ここには看板もなければ椅子もない。もしかしたら僕の歌を聴きたいと思ってきている人がいるかもしれないのに「ここでライブをやっています。ぜひ僕の歌を聴いてください」というサインを何も出していなかった。これでは立ち止まりづらいのは当たり前だと気付いた彼は「路上ライブやってます」の看板を出し、小さな椅子を置いたところ、すぐに足を止めてくれる人が現れ、その数が少しずつ増えていったようです。人に聴いてもらいたければ良い音楽をやるのが大前提ですが、同時に「気兼ねなく聴ける」というお客さま目線の環境を整えることも大切だったのでしょうか。良いものを作れば売れると思うのは傲慢（ごうまん）だと、ある経営者がインタビューに答えていました。良い商品だから、良いサービスだから、あとは「果報は寝て待て」の方程式が単純に成り立つなら商売はどんなに楽でしょう。しかしながら商売はそんなに甘くありません。世間には、間違いなく良いものなのに売れない商品やサービスが山ほどあります。どんなに良いものを作っても「それを売る努力をしないと売れませんよ」というわけです。「果報は寝て待て」もひとつの考え方だと思いますが、「果報は練って待て」という指南もあります。できる限りの努力と工夫をした上で静かに時機の来るのを待つ。そんな粋な商売をしていきたいものですね。



公園や駅前広場などで、ギター片手に歌っている若者を見かけることがあります。路上で自作の歌を弾き語りする人たちをストリートミュージシャンと呼ぶそうです。彼らは、うまい・下手を越えたところで聴衆を魅了しているように感じるの若い情熱のせいでしょうか。夢を追いかけている人の姿はまぶしいものですね。

トナリの

本棚



【罪の声】

父の遺品のテープから流れ出た幼い頃の自分の声。それが未解決事件の恐喝に使用されたテープと知った主人公は……。 「グリコ・森永事件」に着想を得て、圧倒的なリアリティで描かれた長編小説。「これが真実では？」と思わせる一冊です。

表参道コンサルティング・パートナーズ 山本税務会計事務所

〒107-0061

東京都港区北青山3-5-14 青山鈴木硝子6F

電話：03-3408-1767 FAX：03-6745-8003

Mail: yamamoto@consul-partners.com